

こうてんせいがんけんかすい
後天性眼瞼下垂治療薬

アップニークミニ点眼薬 0.1%

アップニークミニ点眼薬 0.1%は手術以外の治療法として、後天性眼瞼下垂(生まれた時にはない まぶたのさがり)を改善する日本初の目薬です。

まぶたの中にある「ミューラー筋」というまぶたを挙げる筋肉にはたらいで、眼瞼下垂を改善します。

1日1回のこの目薬をさすと、効能を持たない液をさした時(プラセボ効果)に比べて、よくまぶたを挙げる事が確認されました。

目薬をさして15分後から効果がではじめ、8時間以上まぶたのさがり方が改善すると言われてしています。

アップニークミニ点眼薬 0.1%をもちいた治療は自由診療であり、公的な保険診療の対象ではありません。保険診療と自由診療は保険上区別する必要があります。同じ日に保険診療と自由診療を希望されたとき、2つは、別のカルテ記録、別の会計となります。治療についての説明を受けて、同意した日の診療から、アップニークミニ点眼薬 0.1%の診療は自由診療として取り扱います。

加齢による変化は、眼瞼下垂だけでなく、白内障、緑内障、加齢黄斑変性症などたくさんあります。それらの疾患の状態を調べたうえで、アップニークミニ点眼薬 0.1%の治療に適している状況であれば、本治療についての説明用紙をお渡しします。よく考えて頂いて、希望される場合に治療開始となります。

- 初回
 - 診療・検査費用(1500円):1回お試し点眼あり
 - 点眼薬費用(4,780円/30本・箱)
- 2回目移行(初回から1ヶ月目、その後は3ヶ月毎診察予定)
 - 診察・検査費用(1,000円)
 - 点眼薬費用(4,780円/30本・箱)

価格はすべて税込み価格です。